

(7) 文部科学省認定技能審査について

I 制度の趣旨・経緯

- 1 「青少年及び成人が習得した知識及び技能について、民間団体がその水準を審査し、証明する事業（技能審査事業）のうち、学校教育上又は社会教育上奨励すべきものを文部大臣が認定し、これらの者の学習意欲を増進し、知識及び技能の向上に資する。」ことを目的として、「技能審査の認定に関する規則」（昭和42年文部省告示第237号）を制定。
- 2 平成8年9月20日に、「公益法人に対する検査等の委託等に関する基準」が閣議決定され、公益法人が行う資格付与について各省庁が認定等を行う場合には、平成12年度末までに、法令（法律に基づく省令以上）に基づくものであること、と定められた。
この閣議決定に基づき、文部省告示「技能審査の認定に関する規則」を廃止し、新たに「青少年及び成人の学習活動に係る知識・技能審査事業の認定に関する規則」（平成12年3月29日文部省令第25号）を制定。
- 3 現在、認定されている技能審査の実施団体数は17、認定種目数は25（実用英語技能検定、日本漢字能力検定、ファッションコーディネート色彩能力検定等）である。
そのうち、学校教育上奨励すべきものとして3団体、4種目設けられている。

{

 志願者数 5,774,189人
 合格者数 3,038,350人

}
（平成14年度）

II. 文部科学省認定技能審査志願者数・合格者数の推移

（単位：人）

	平成2年	平成8年	平成9年	平成10年	平成11年	平成12年	平成13年	平成14年
志願者数	3,563,405	5,935,656	5,867,435	5,873,855	6,030,922	6,167,271	5,905,673	5,774,189
合格者数	1,735,988	2,922,148	2,919,653	2,909,799	3,104,251	3,116,542	3,017,618	3,038,350

文部科学省認定技能審査一覧

①社会教育上奨励すべきもの(21種目)

実施団体	技能審査の名称	級位
(社)日本速記協会	速記技能検定	1級～6級
(財)実務技能検定協会	秘書技能検定	1級～3級
	レタリング技能検定	1級～4級
	ラジオ・音響技能検定	1級～4級
	トレース技能検定	1級～4級
	デジタル技術検定	1級～5級
(財)日本編物検定協会	毛糸編物技能検定	1級～4級
	レース編物技能検定	1級～3級
(財)日本英語検定協会	実用英語技能検定	1級～5級
(財)日本書写技能検定協会	硬筆書写技能検定	1級～4級
	毛筆書写技能検定	1級～4級
(財)フランス語教育振興協会	実用フランス語技能検定	1級～5級
(学)香川栄養学園	家庭料理技能検定	1級～4級
(財)日本スペイン協会	スペイン語技能検定	1級～6級
(財)日本漢字能力検定協会	日本漢字能力検定	1級～8級
(社)日本工業英語協会	工業英語能力検定	1級～4級
(財)画像情報教育振興協会	画像情報技能検定CG部門	1級～3級
(財)専修学校教育振興会	情報処理活用能力検定	1級～3級
	ビジネス能力検定	1級～3級
(社)全国服飾教育者連合会	ファッションコーディネート色彩能力検定	1級～3級
(社)全国経理学校協会	簿記能力検定	上級,1級～4級

②学校教育上奨励すべきもの(4種目)

実施団体	技能審査の名称	級位
(財)全国高等学校家庭科教育振興会	全国高等学校家庭科被服製作技術検定	1級～4級
	全国高等学校家庭科食物調理技術検定	1級～4級
全国農業高等学校長協会	高等学校造園技術検定	なし
全国水産高等学校長協会	高等学校潜水技術検定	1級～2級